

「未来を創造し、社会に貢献する人材の育成」

令和元年度 柳津町立会津柳津学園中学校

学校だより

令和元年10月4日(金)発行 第 22 号 発行責任者:高橋 弘悦

10月



山々が色づきはじめました。柳津が一番美しい季節ですね。

10月は、1年の中で文化的行事、体育的行事などがもっとも盛んに行われる月です。そうした行事に追われることなく、落ち着いた生活ができるようにさせたいものです。

忙しい毎日を送っています

19日に迫った本校文化祭「柳輝祭」に向けて準備が本格化しました。一方で、新人戦で勝ち抜いたチームによる各部の会津大会が予定されており、生徒たちは毎日忙しい日々を送っています。3年生は、受験に向けた準備勉強も本格化させなければなりません。この季節になると、どの学校でも時間の調整に苦労します。でも、このような機会は、「自らのスケジュール管理」の仕方を身につける絶好の機会といえます。



パーキンソンの法則というのがあります。これは、人は与えられた資源（時間や予算）をギリギリまで使ってしまう、という法則のことです。

例えば、本来なら3日で終わるような宿題も、「1週間後に提出」という期限が与えられると、最初の3日で終わらせるのではなく、7日ギリギリまでかけてしまう傾向があるということです。つまり、4日分の資源を無駄に使ってしまっていることになります。

時間のない日は部活もやって宿題も終わらせて、自主勉強もできている人なのに、テスト前にたくさんの時間を手にしたら、普段の日以下の量しかこなせないのは、このパターンに陥っているわけです。

人は、やるべきことが明確になっていないことに取りかかるのは、かなりの意思力を要します。そこにパーキンソンの法則が加わると、後回し連発で1日が終わってしまいます。

大変忙しい時期ではありますが、学校では、このようなときにこそ、今やるべきことをリストアップさせ、メリハリをつけた行動ができるよう指導していきたいと思います。



10月の指導の重点

「豊かな実りと充実の2学期」を目指して

【具体的指導】

1 生活指導

(1) 基本的生活習慣の育成のため、継続指導を進める。

①服装を整えさせる。

(衣替え→移行期間10月第1週)

②けじめのある生活をさせる。

③あいさつをしっかりさせる。

(2) 整理整頓や環境美化に努める。

①諸行事に向けての校舎内外の環境美化に心がける。

(活動後の整理整頓)

②清掃活動への真剣に取り組ませる。



2 学習指導

(1) 意欲的な学習習慣・態度の育成を図る。

①学習用具・宿題を忘れないようにさせる。

②授業への集中力を高める。

(2) 高校受験への意欲的な取り組みについて考えさせる。

①毎日の学習・整理と研究・定期テストに積極的に取り組ませる。

②目的をもった進路選択をさせる。

3 学級指導

(1) 学校行事の準備を計画的に行う。(文化祭、校内駅伝大会、野外活動等)

(2) 文化祭への取り組みを充実させる。

駅伝大会を行います

文書でもお知らせしましたが、文化祭終了後の24日、校内駅伝大会を行います。

この大会は、2年前の旧柳津中学校時代から行っているもので、柳津町運動公園グラウンドを中心に開催しておりました。

今年度は、町内の皆様の応援をいただきたく、街中をコースに設定いたしました。ご多忙とは存じますが、生徒の力走を応援お願いいたします。

